

テーマ：『 充実した自然体験ができる理科学習をめざして』

横浜市立 篠原小学校

Tel. 045-401-9532 担当者： 山下 智弘



■実践内容：

篠原小学校では数年前からグリーンカーテンに取り組んでいます。横浜市港北区の中でも特に温度が高い場所にあるといわれる本校では、教室の中もかなりの高温になります。これを少しでも解消しようと教室のベランダでゴーヤ、アサガオ、ナタマメのツル性の植物を育てました。温度はもちろんのこと、見た目にも涼しいと子ども達からも多くの声が挙がっていました。

■実践成果：

グリーンカーテンは暑さ対策だけでなく、学習にも活用しました、5年生の「植物の発芽」では、アサガオを使用し、花のつくりについて実際に分解して確かめたり、花粉を顕微鏡で見たりしました。ゴーヤでは結実についても観察することができました。また、できたゴーヤは給食の一部に使用してもらい、食育としての効果もありました。

■実践ポイント：

ゴーヤだけでなく、アサガオやナタマメなど、何種類かを混ぜることでカーテンが大きく生長しました。また、ナタマメは実が大きく、面白い形をしているので子ども達の反応もとても良いです。生長のスピードが速いこともあり、変化を楽しみながら世話をすることができます。